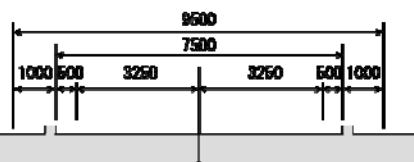


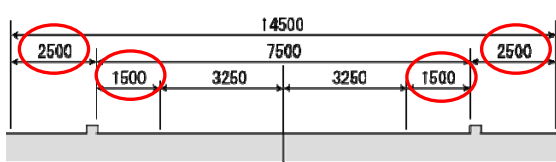
## 歩道整備により、歩行者・自動車の冬期安全性が向上

- ・歩道拡幅・段差解消により、利用者の安全性・快適性が向上。
- ・歩道整備と合わせ、流雪溝を整備することで除雪スペースを確保し、冬期の安全性が向上。
- ・堆雪幅の確保により、冬期における自動車通行時の安全性が向上。

▼ 整備前の幅員



▼ 整備後の幅員



### 【通常期の状況】



整備前



整備後

### 【冬期の状況】



整備前



整備後



## 沿線住民の方々も安全性の向上を実感！

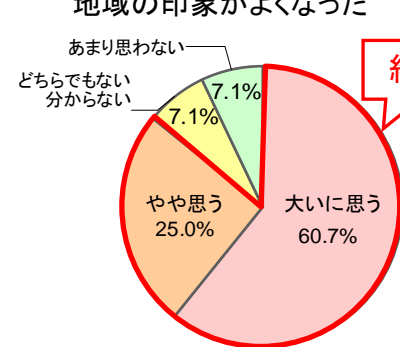
### Q1. 歩道が整備されたことでの変化

・約8割が歩行者・自転車、自動車相互の安全性が向上したと回答

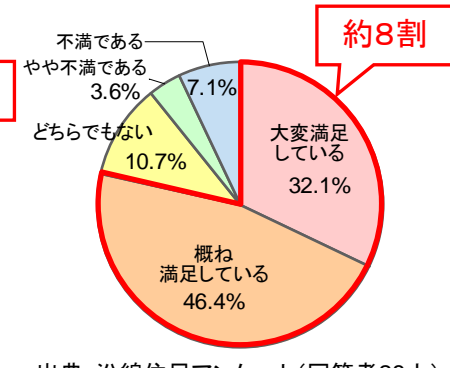
- 歩道が広がって安心して歩けるようになった
- 歩道が広がって自転車が快適に通れるようになった
- 段差が無くなって通りやすくなった
- 夜間も安心して通れるようになった
- 冬も車道を歩かずに、安心して通れるようになった
- 車でも、歩行者を気にせず安心して通れるようになった

78.6	21.4			
67.9	10.7	7.1	7.1	7.1
75.0	10.7 7.1 7.1			
42.9	28.6	14.3	14.3	
39.3	35.7		17.9	7.1
51.9	25.9		11.1	11.1
凡 例				
大いに思う	やや思う	どちらでもない 分からない	あまり思わない	全く思わない

### Q2. 歩道が整備されて地域の印象がよかった



### Q3. 歩道整備に対する満足度



出典：沿線住民アンケート(回答者28人)